



「賃上げを」「時給アップを」 会社の違いをこえて一緒に声を上げよう

物価高騰が相次ぎ、値上げラッシュはますます続きます。食料品の値上げは買い物に行くたび驚くばかり。電気代も昨年同月と比べて格段と上がりました。これだけ物価が上がっているのに賃金が上がらなければ、事実上の「賃下げ」です。

みなさん。日々働いて、どれだけの賃金を得ていますか。

私の昨年1年間の支給総額は200万円をぎりぎり超える程度、天引き後の実収入は160万円あまりでした。夏・冬・年度末のボーナスなども加えた額です。月約6000円の「特別手当」が昨年打ち切られたため今年はもっと減り、月収は12～13万円です。

私はペリエ千葉の清掃作業を行う「JR東日本環境アクセス」で働くパート社員です。「パート」とは名ばかり、1日9時間拘束（7時間30分労働）、月に150～160時間。フルタイムで働いていてもこれほど賃金が低くては、生活は成り立ちません。



上がらない賃金、増え続ける「富裕層」

この20年間、日本の労働者の賃金はまったく上がっていません。平均賃金は経済協力開発機構（OECD）加盟国35カ国中22位で、アメリカの労働者の55.5%、韓国の91%です。

他方、100万米ドル（約1億5000万円）超の資産をもついわゆる「富裕層」は2021年、日本の勤労世代の約7%の366万人。その人数は2025年に541万人まで増えると予想されています。

こんなほんの一握りの経営者・資本家たちが、日々汗水流して働く私たち労働者から搾り取って、巨大な富を手に入れているのです。

組合に入って賃上げ要求・団体交渉をしませんか

千葉駅関連ユニオンは駅・駅ビルや駅周辺で働く人は誰でも入ることができるユニオン（労働組合）です。会社の違う労働者も、各会社に賃上げ要求の団体交渉などができます。一緒に行動を起こしましょう。上記の電話&メールへのご連絡を心からお待ちしています。